

進級制作企画書

交通の未来型安全装置を開発販売する会社

2E4番 久米 藍花

ターゲット

メインターゲット

50~60代 男性

- ・体の衰えが本格的に出てくる年代
- ・交通事故での死者数が多い「高齢者」の一步前
- ・操作不適や判断低下、慣れによる安全不確認

サブターゲット

16~20代の若者

- ・交通事故をもっとも起こしやすい「若者」
- ・技術不足や危険への感受性が低く不安定



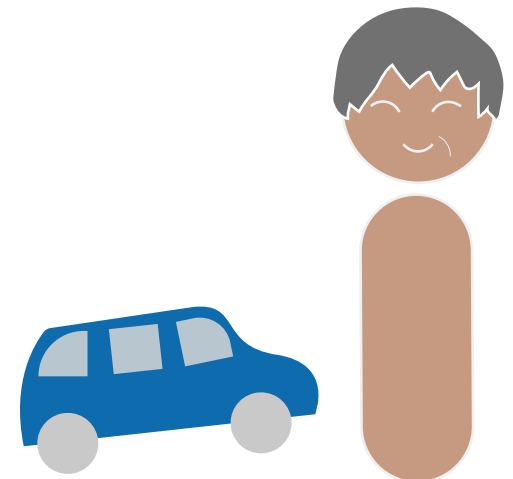
個人というより、企業がターゲット

ペルソナ

名前 佐々木 勇(ささき いさみ)
性別 男性
年齢 54歳
家族 妻(52)、長女(31)、次男(29)、三男(29)、犬
職業 道路工事作業員

趣味は家族と出かけたり、車を見る事。
運転が好きで家族と代わることはあまりなかったが、最近疲れを感じるが増えたため
長時間運転の際は乗せてもらうこともある。

性格は判断力があり、迷うことはめったにない。
愛犬と孫に甘い。



企業名

MAMORU

「守る」
侵されたり、害が及ばないように防ぐ

当社の事業内容を一番分かりやすく表しているこの言葉を企業名に選びました

ロゴ

MAMORU

MAMORU

MAMORU

・危険から身を守り安心と安全を提供する
そのために成長し続ける、そんな意味を込めています

・六角形→邪気を払い長く健康でいる意味がある
横線→危険からガードしてるイメージ

交通の未来と安全を守ります！ 安全装置を開発し主に 地方公共団体、国土交通省、高速道路会社へ販売します

近年全体の事故件数が減少しているのに対し、高齢ドライバーによる事故の割合は増えている。
車が進化しても逆走、踏み間違いや交通事故の発生理由として上位を占める
「安全不確認」と「脇見運転」が起きている
これらの問題を解決するため開発に取り組んでいます



当社の商品で解決

事故による二次被害をなくし
加害者の心身への負担軽減
意図的な悪意からも守る事ができます

企業理念

「危険をなくし生涯健康で幸せな暮らしを手に入れる」



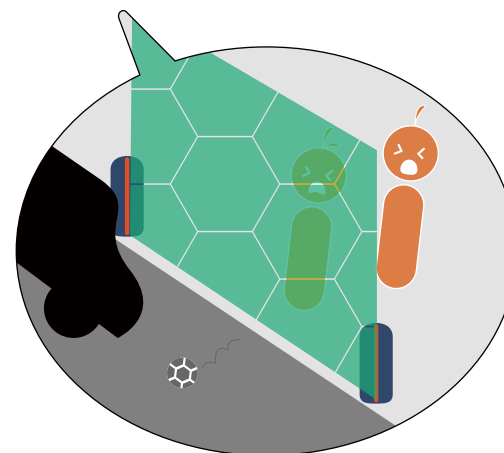
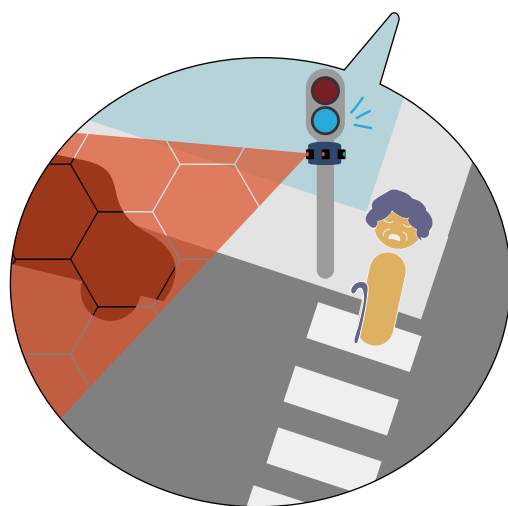
交通の未来を安全なものにし、心身ともに誰もが
健康な日常を送られるよう優れた商品を開発していきます

未来型安全装置の一般家庭への販売

もっと身近な安全を欲している人に向けた、設置簡単でコンパクトな商品を販売

(例)

- ・空き巣や強盗から身を守る、私有地への侵入禁止対策に使用
- ・小さい子供のいる家庭へ、飛び出し防止対策に使用
- ・家や保育園の前が道路で外で遊ばせるのに不安がある



商品



ガードレール

超衝撃吸収素材を使用し踏み間違いや悪意のある追突から衝撃を完全に吸収する

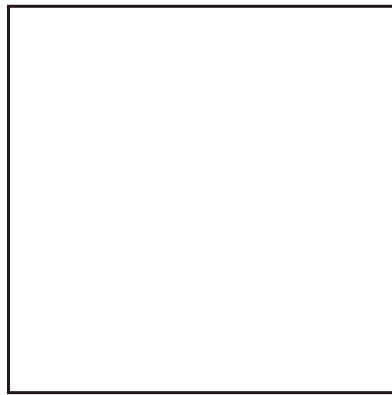


事故防止ミラー

雪の多い地域や、霧の濃い地域などでも安心して利用できる視認性の高い商品

その他、ポールや強制停止装置も販売しており、機能性はもちろんデザインも豊富で景観のガイドラインが厳しい場所でも合わせることが可能です。

イメージカラー



#FFFFFF



#00A874



#E33611



#333333

白は正義感

緑は安全と成長をイメージ、少し青みの入った色にしていて安心感をプラスしました。

アクセントカラーは危険をイメージした赤を入れて補色の関係にしました。

文字はデザインが硬いので真っ黒ではない色を使用し、強すぎないように調節しています

ブランドメッセージ

「未来に繋ぐ安心安全の日常を」

SDGsへの取り組み



すべての人に安全と安心を提供し
技術の向上を目指します